

平成 22 年 3 月 25 日

各 位

『F F G 調査月報 4 月号』発行について

経済調査誌『F F G 調査月報 4 月号』を発行いたしましたのでお知らせいたします。

今月のメインレポートは、産業調査「経営戦略としてのワークライフバランス」および地域経済調査「B S I 調査による景況感の変化」です。

なお、F F G 調査月報は福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行の営業店の窓口に配置しております。

【メインレポート】

産業調査

経営戦略としてのワークライフバランス

最近、“仕事”と“生活”のバランスを意識した「ワークライフバランス(WLB)」という言葉が、様々な場面で使われており、一種の「働き方の見直し」に対するキーワードとして浸透してきています。

本レポートでは、WLB支援に関連する法改正や、政府・自治体の取組みを紹介するとともに、企業においてWLB支援を導入するうえでの課題を解消するポイントや、その導入の手順等について考察します。

地域経済調査

B S I 調査による景況感の変化

福岡県、熊本県、長崎県の 3 県の企業(約1,100社)を対象として、2010年 2 月に実施した「企業動向調査アンケート」を基に、3 県企業の景況感のほか、企業における経営課題やその対応策などについてレポートします。

トップに聞く

F F G 3 行の頭取が、各行のお取引先企業を訪問する「トップに聞く」のコーナーです。今月はお取引先企業 3 社を訪問し、経営者の皆様からお話をいただきました。

矢野 彰一 氏（株式会社矢野特殊自動車 代表取締役社長）

当社は冷凍車やタンクローリ等の特装車の設計・製造・販売を行っている企業です。顧客に密着した提案・開発から設計、製造、メンテナンスに至るまでワンストップ型の生産体制を採用しており、大手では対応が困難な少量多品種の依頼に対しても、全てオーダーメイドで図面を起こすなど「なんでもやります」の精神で取り組まれています。

西岡 英明 氏（熊本テクノ株式会社 代表取締役社長）

当社は電子機器の設計製造を行っている企業です。顧客に喜んで頂ける製品を提供すべく開発設計から製造まで一貫したモノづくりを行い、「こんなものは出来ないか？」という顧客の様々な要望にも可能な限り対応した製品を創り上げています。今後は、環境分野や介護福祉分野など新たな分野への製品の提供も目指されています。

松尾 功 氏（株式会社丸協食産 代表取締役社長）

当社は牛・豚・鶏肉に加え、ホルモンなどのいわゆる「バラエティミート」の加工および卸売を行っている企業です。「一步先の食肉文化をクリエイトする」という理念のもと、毎日の生活に不可欠な「食べる」ことを通じて、一人でも多くの人に“おいしい”笑顔が届くように、時代に求められる製品作りに取り組まれています。

しーず君の研究室訪問

「熊本大学大学院 工学博士 鳥居 修一 教授」

家畜糞尿など有機系廃棄物と廃油を使って新しい熱源を作り出す！

畜産業を行う上では避けて通れない“家畜の糞尿処理”について、その処理方法が社会問題化しています。現在は、産業廃棄物として処理する、または汚水浄化処理後河川に放流するなどの対応が採られていますが、これら有機系の廃棄物を同じく廃棄物である“廃油”と混合させることで、新たな熱エネルギー資源として再利用する研究をご紹介します。

海外レポート

「ベトナムの現状と商談事例」

今回のレポートでは、チャイナ・プラス・ワンとして注目を浴びるベトナムについて現地を訪問し、現在の国内状況や投資メリットとその課題に加え、実際の商談で現地企業を視察した事例についてご紹介します。

<<本件に関する問い合わせ先>>

株式会社 F F G ビジネスコンサルティング 企画調査部（担当）島浦、真田

電話：092-723-2576 FAX：092-761-8846